

**関西北陸ブロック
 ブロック学生委員会#5
 UNIV TALK 2022**



概要

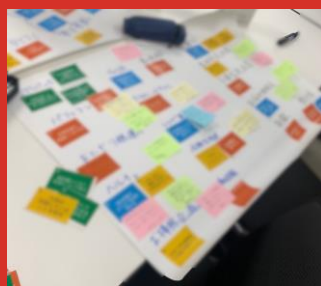
日程：10月22日(土)
 午前：10:00～12:00
 午後：13:00～16:00
 場所：新大阪丸ビル別館4階

参加者

● 富山大(2)、福井大(3)、京都大(1)、同志社(1)、立命館(6)、龍谷大(4)、京教大(4)
 ● 奈良女(3)、奈教大(3)、滋県立(4)、滋彦根(1)、大経大(3)、大教大(1)、近畿大(2)
 ● 阪南大(2)、阪公大(2)、阪電通(2)、和歌山(2)、神高専(1)、関学大(4)、大阪大(1)
 ● 兵庫県立(2)、ブロック(33)、連合会(3)、計22会員90名(学生64名、職員26名)

**01 ブロック学生委員会で
 学生委員会マッピング**

強みや伸びしろを分析して今後の活動に活かす
 今回のブロック学生委員会では、学生委員会マッピングを行いました。2時間という短い時間でしたが、どの会員も自分たちの強みや伸びしろをしっかりと分析し、今後目指したい姿を捉えることができていました。また、最後には参加者全員が他大学のマッピングに付箋でコメントをし合うことで、参加者全員で励まし合いを行うことができていました！今後の活動に活かすことができるといいですね！



他大学の活動事例を知って参考になった。自大学の活動に活かしたい。(神高専4年)

02 UNIV TALKで次年度に向けた議論

学生と職員で次年度を見つめる

UNIV TALKでは、学生と職員と一緒に議論を行っていきました。午前中に行った学生委員会マッピングに職員さんもコメントをしていただくことで、今後の活動で頑張りたいことを職員・学生で意思統一することができていました！全国の議案を考える時間では、学生だけでは難しいところを職員さんと一緒に考えることで、活発な議論を行うことができていました。今回のような学生と職員の繋がりを継続して活動していきたいですね！



企画の質を高めるために、優先すべきことを考えて行動していきたい。(立命館2年)

03 対面開催でより活発な議論に

対面とオンラインそれぞれの良さを実感

2019年度以前は各エリアで対面開催を行うことができていましたが、2020年度以降はオンラインでの開催となりました。今回初めてブロックとして、対面で集まることができ、オンラインではできないような交流もできていました。対面とオンライン、それぞれの良さを活かして今後も頑張っていきたいですね！



学生事務局も対面運営には慣れていませんが、みなさんとともに成長していけるように頑張ります！